

品名	適応車種	No.
NECTO リアディスクローター(φ160)	NSF100・APE50/100 TypeD・XR50/100モタード NSR50/80・NS1	020-702-000

この度はネクト製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。お使いになる前に、本説明書をよくお読み頂き、本製品を正しくご使用ください。また、取り付け前には、必ず商品内容をお確かめください。万一、お気付きの点がございましたら、お買い求め販売店にご相談ください。

〈 特 長 〉

優れたコントロール性、安定したブレーキング性能を追求したリアディスクローターです。
ノーマルに比べ、軽量に仕上がっております。(重量35%ダウン)
制動力、コントロール性が上がるので、コーナーワークの向上につながります。
材質:ステンレス 外径:Φ160 厚さ:4mm 重量:300g

本製品、取扱い、取り付けの注意事項とお願い (ご使用前に必ずお読み下さい)

- ・本製品は、レース専用パーツになります。一般道での使用は法律上で禁止されております。
- ・本説明書には、正しく安全にご使用いただくための注意事項を示しておりますので、よくお読みになり内容をご理解されてからお使い下さい。
- ・本製品の取扱い及び組み付けは、リアブレーキキャリパーやリアホイール等の取り外し及び組み付け作業が必要となり、オートバイの構造を十分理解されている方を対象としています。基本的な技能や知識を持っていない人が作業を行った場合、正しく組み付け出来ない場合があります、交換に不安のある方、自信のない方は、整備に熟知した方(整備士の方等)に依頼してください。(工賃は依頼主が負担してください。)
- ・作業内容につきましては、車体をレーシングスタンドなどで車体がしっかりと、固定された状態で行ってください。リアブレーキキャリパー及びリアホイールの取り外し作業については、XR用、NSF100用、NSR50/80用のホンダサービスマニュアル必ず参照し、確実に行ってください。
- ・取り付け前にブレーキシステムを、安全に使用する為、必ず、ホンダサービスマニュアルの油圧ブレーキの故障診断を参照し、各部リアキャリパー、リアマスターシリンダ等が、正常に作動しているか、確実に点検を行って下さい。一つでも異常がありますと、本来のブレーキ性能が、発揮されません。必ず点検を行って下さい。
- ・ブレーキパッドは、必ず、ステンレス用、焼結(シンタード)パッドをご使用下さい。ブレーキパッドは、出来るだけ新品をご使用下さい。新品ではないブレーキパッドをご使用の場合は、パッドを必ず点検し、減り、焼きつき等の異常がないか確認してください。ご使用のパッドメーカーの指示している摩材の残量を超えている場合は、必ず新品に交換してください。
- ・NECTOリアディスクローターを装着前に必ず、パーツクリーナー等で完全脱脂してください。油分が付着してますと非常に危険です。
- ・リアホイールへ装着前に、ホイールハブ周りの汚れをきれいに落として、ゴミ等がかまないように、必ずトルクレンチを使用して、指定トルクで確実に締め付けてください。(締付トルクは、車両によって異なります。ホンダサービスマニュアルを必ず参照してください。)
- ・ディスクローター交換後、走行前に必ずブレーキペダルをストロークし、エアの混入、レバーのタッチを確認してから走行してください。
- ・安全の為、必ず慣らし運転を十分に行ってください。装着後、すぐのフルブレーキングは絶対にしないで下さい。
- ・本説明書に記載されていない取り付け、取扱い及び改造加工などを行った場合、本製品の機能等を阻害するばかりではなく、車両等の不具合・事故につながる恐れがありますので、絶対に行わないでください。万が一、上記の理由で不具合・事故が起こった場合、当社は一切の責任をもちませんので、予めご了承ください。
- ・クレームにつきましては、商品の材料及び加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後一ヶ月以内を限度として、修理または交換させていただきます。但し、修理または交換等にかかる一切の費用は対象となりません。正しい取付け・使用方法を守られていない場合はこの限りではありません。
- ・この商品の使用及び価格は予告なしに変更する場合があります。予めご了承ください。
- ・この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで、大切に保管くださいますようお願いいたします。



警告 この表示を無視した取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

- ・走行後すぐの、ディスクローターは高温になり火傷の原因となります。時間をおき、十分に冷えてから作業を行ってください。
- ・作業を行う際は、必ずその作業に適した工具を用いて、ボルトナット類は必ずトルクレンチを使用して、指定トルクで確実に締め付けて下さい。
- ・キット内部品及び指示された部品以外の使用や、加工などは一切行わないで下さい。部品を破損させる可能性があります。
- ・走行前には必ず各部を点検し、ボルト等の緩みや異音の有無を確認してください。また走行中、異常が発生したと思われる場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行ってください。